

戸籍のまど

Kuriyama town
11月15日～12月16日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
松風4	大日方瑠莉	11/10	政彰・杏奈
角田	飯島 悠陽	11/14	拓也・桜花
桜山	藤島 永喜	11/15	亜希朗・梨紗
朝日4	神林 信我	11/17	信平・明希
松風3	森下 瑚都	11/18	凌・愛以
湯地	河田 權斗	11/29	直樹・里美
旭台	廣岡 玖美	12/6	裕樹・奈美
御園	田中 至織	12/7	尋・彩

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
中央2	佐藤 菊江	91	11/18	本人
桜丘1	三田キヨミ	88	11/19	本人
杵白	井上 友子	89	11/19	本人
継立	三田 要松	90	11/19	本人
中央2	得地 明子	84	11/26	有
中里	森居 靖子	92	11/30	哲雄
杵白	小幡 馨	95	12/2	本人
朝日4	阿部 静子	90	12/3	本人
富士	前田 透	67	12/7	本人
松風2	千葉 博	74	12/8	本人
富士	富澤 敏道	78	12/12	本人
継立	宮本 綏	90	12/12	武
松風2	高橋 廣仲	84	12/13	本人

ご厚意

町へ	
金一封 (総務寄附金)	松原 正和さん(松風3)
物 品	札幌地区トラック協会南空知支部

社会福祉協議会へ	
物 品	(有)利国商店セブンイレブン栗山松風店(松風3) 北海道コカ・コーラボトリング株式会社(岩見沢)

くりのさとへ	
物 品	傾聴ボランティア「虹」(日原富士子会長)

泉徳苑・一草庵へ	
物 品	カインドネスシオミ薬品(松風3) 空知花き生産組合コポロの会

人のうごき

※11月30日現在、()内は前月比です。

人 口	11,322人	(-15)
男	5,267人	(-9)
女	6,055人	(-6)
世帯数	5,784世帯	(-15)

令和3(2021)年度 栗山町ふるさと応援寄附金

令和3年4月1日から令和3年11月30日までの総数 6,736件

142,609,800円

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

▼今月の表紙「ふるさと給食」の取材に行きました。コロナ禍により、席を並べて対面で食べる様子はすっかり変わってしまいました。給食を楽しく子どもたちの笑顔は何年たっても変わりません。私の分の給食はありませんでしたが、お腹いっぱい笑顔を楽しんでカメラでいただきました。

▼あさひ工房のクリスマスケーキショップを取材し、オーナメントづくりを体験しました。オーナメントの絵を描く際、雪だるまを描こうとして失敗。「帽子を被った大福」と形容すべきモノになりました。絵心を身に付けて出直して参ります。(佐藤)

▼栗山町で初めて冬を過ごしますが、全く攻略できません。早い時期に雪が降ったり想像以上に寒かったりと、毎日ストーブが手放せません。水道が凍ってしまふのではないかと、雪で歩道がなくなってしまうのではないかと心配が増えています。工夫して冬を乗り切っています。(細川)

編集担当者のひとりごと

こちら町長室



【行事】
「国道234号拡幅整備促進」に係る陳情要望



国土交通省 高橋李承北海道局長



稲津久衆議院議員 渡辺孝一衆議院議員



神谷裕衆議院議員 高橋はるみ参議院議員



「大人の寺子屋」でまちづくり講話



金子恭之総務大臣との懇談会に出席



第10回議会定例会で2期目挑戦を表明



歳末特別警戒街頭パトロールに参加



栗山高校女子硬式野球部指導者(監督)の報道発表

新しい成長の礎となる一年に!

町民の皆さん、こんにちは。寒の入りとともに、寒さが一段と厳しくなってきましたが、健やかに新年をお迎えることと思います。

多くの町民皆さんの力強いご支援を賜り、第8代栗山町長に就任させていただき、早や3年8カ月が経過し、任期も残すところ4カ月を切りました。

このような中、先月開催された議会定例会議において、2期目に挑戦することを表明させていただきました。

町長就任時より掲げております、日赤病院の改築、商店街の活性化、栗山高校・介護福祉学校の存続など、先送りのできない「5つの町政課題」を解決へと導くことはもちろんであります。その他にも、人口減少・少子高齢化への対応、地域公共交通の確保、基幹産業である農業の生産基盤整備などの諸課題にも、しっかりと取り組む決意でありますので、町民の皆さんには、引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、今年の干支は「壬寅(みずのえ・とら)」です。

「壬」は、十干の9番目で「妊に通じ、陽気を下に妊む」、また「寅」は、「蟻に通じ、春の草木が生ずる」という意味があることから、「壬寅」は、「厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年」と言われています。

ここ2年間、新型コロナウイルスの感染拡大により、耐え忍ぶ月日が続いておりましたが、今年こそは、干支の「壬寅」のように、新しい成長の礎となる一年になりますことを念願しています。

今、本町でも、新たな事業が芽吹き始めようとしております。

長年の懸案でありました「旧継立中学校施設」の活用先が、ようやく決定しました。

活用事業者は、大阪市の株式会社ティーシーエイ(柿内裕一代表)で、旧継立中学校は、キャンプ場・農業体験などアウトドア関連の体験交流施設として生まれ変わります。

この施設が、南部地域の賑わいの拠点となることを期待しています。

【来客】



栗山商工会議所より令和4年度商工振興施策要望



「作、A C北海道」の作田徹さん



日本共産党栗山町委員会より政策要望



栗山青年会議所の記虎大樹新理事とギリ・ドゥルハ新専務理事

また、町内唯一の高校である「栗山高校の魅力づくり・生徒確保」の一環として、まちを挙げて準備を進めている「栗山高校女子硬式野球部」の監督に、金由起子さんが決定しました。

金さんは、現在、全日本女子野球連盟北海道支部長を務められており、現役選手時代は、日本代表チームの主将として活躍されるなど、女子硬式野球界のパイオニア的存在です。

金さんには、栗山高校の魅力づくりとともに、栗山の子どもたちに、豊かな人間性を育てていただきますことを期待しています。

このような新たな事業がスタートする本年は、とにかく「元氣のある町～栗山町」を目指し、それを全国に発信してまいりたいと思っています。

「元氣のある町」には、必然的に「人」が集まり、「注目・視線」も集まります。

そこには、将来的な定住に繋がる関係人口の創出、若者の働く場となる企業進出などに繋がり、町に好循環が生まれます。

私も、「元氣のある町～栗山町」の先頭に立って頑張ってまいりますので、今後とも、よろしくお願いいたします。

これからも、この「町長コラム」を通して、私の町長としての活動や考え方、旬なまちの話などについてお知らせしてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】

※変更となる場合があります。

1月6日(木)	新年仕事始め 職員訓示 出初式登梯 令和4年栗山消防団出初式
1月8日(土)	栗山青年会議所新年交礼会
1月9日(日)	令和4年成人式
1月10日(月)～1月13日(木)	東京出張(水田活用直接支払交付金関係、栗山赤十字病院建替プロポーザル審査ほか)
1月14日(金)	交通安全観閲式 道営土地改良事業北海道要望
1月18日(火)	ロータリークラブ町長卓話
1月21日(金)～1月27日(木)	令和4年度予算査定



佐藤茂樹広報・事業部長などNHK札幌放送局の皆さん



栗山建設協会より令和4年度建設業振興要望